

本社

福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号
〒802-0003
TEL (093) 522-1010

渋谷オフィス

東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号 渋谷ソラスト
〒150-0043
TEL (03) 6452-5680

Smart Service AQUA

福岡県北九州市小倉北区京町三丁目1番1号 セントシティ北九州
〒802-0002
TEL (093) 953-9108 (代表)



YEデジタル 
www.ye-digital.com



デジタルで、暮らしに明るい変革を。

デジタルが世の中にできることは何だろう？

私たちはこう考えます。

AIやIoTは仕事の効率化のためだけでなく、人を幸せにするために生まれてきたのだと。

働く人を時間から解放することは、人が持つ無限の可能性を解放することだと。

YEデジタルは、仕事や生活にDXを拡げていくことで、新しい暮らしのあり方を創造する企業です。

技術力・創造力・サービス力で、お客様のビジネスをもっと快適にします。

お客様やその先の人々の、仕事と時間の関係をもっともっと自由にします。

そして、暮らしに明るい変革をもたらします。

デジタルの力を、未来の力に。私たちの挑戦は続きます。

YEデジタルの VISION

お客様に選ばれる「No.1 企業」へ。

常に期待を超える技術開発力・クリエイティブカ・サービス力で、
最高の満足や感動をお届けし、
お客様に選ばれるNo.1 企業を目指します。

1 製品にNo.1 の誇りと責任を

デジタル分野の先端を走る企業として、製品に誇りと責任を持ち、
技術や知識を磨き続けます。

2 チャレンジ応援宣言

変化を恐れず、失敗を恐れず、果敢にチャレンジする人を全力で応援します。

3 未来につなぐサステナビリティ経営

未来社会を担う企業の責任として、サステナビリティ経営を実施します。

4 「働く」をもっと自由に

働いた時間ではなく成果で評価。もっと自由な「仕事と時間の関係」を創造していきます。

5 お客様に期待を超える提案を

新たな価値を生み出す発想力と、お客様に細やかな気遣いやフォローができるサービス力を高めます。

事業内容

近年の社会情勢の変化により、社会全体のデジタル化が急務となり、コミュニケーションの在り方や製造現場の自動化・社会インフラサービスのこれからなど、デジタル技術を活用したDXの重要性が増してきています。

当社の3つの事業

「IoTソリューション」「ビジネスソリューション」「サービスビジネス」をご紹介します。

ビジネスソリューション

ERPを中心とした業務システム導入の豊富な実績を生かし、ICTによる新たな価値創造で、お客様の経営強化を支援します。

■ERPグローバル展開支援（SAP他）

- ◎豊富な実績で培われた技術・知見・ノウハウを活用し、お客様に最適なシステム導入・移行を実現
- ◎テンプレートによる短期導入
- ◎海外展開支援

■顧客業務システム

■健康保険システムの構築

■システムコンサルティング



※SAP、記載されている全てのSAP製品およびサービス名は、ドイツにあるSAP・AGやその他世界各国における登録商標または商標です。

IoTソリューション

クラウドサービスから通信機器まで、IoTでお客様の業務効率化を支援。AIを活用したデータ分析技術で、お客様に新たな価値を創造します。

■ソーシャルIoT

IoTの実現に必要な、通信機器・回線・データ蓄積・分析などのすべての要素をワンストップでご提供。お客様のビジネス変革をトータルにサポート。
農業や交通をはじめとする社会インフラのIoT化を支援。

■AI・ビッグデータ分析

データサイエンティストが独自のAI技術を駆使し、お客様の製品・製造の最適化・効率化を強力に支援。



サービスビジネス

ITカスタマサービスセンター「Smart Service AQUA」を中心に、ユニファイド（統合化された）サービスを提供し、お客様の業務システムの運用方法や活用方法をきめ細やかに支援します。

■運用支援

- ◎認定技術者によるプロフェッショナルサービスをご提供
- ◎サポート分析から業務効率化の提案
- ◎多言語対応でグローバル展開支援

■アフターコンサル

- ◎LCM※支援サービスアセスメント ※Life Cycle Management
- ◎活用マニュアル作成、活用改善提案
- ◎トレーニング



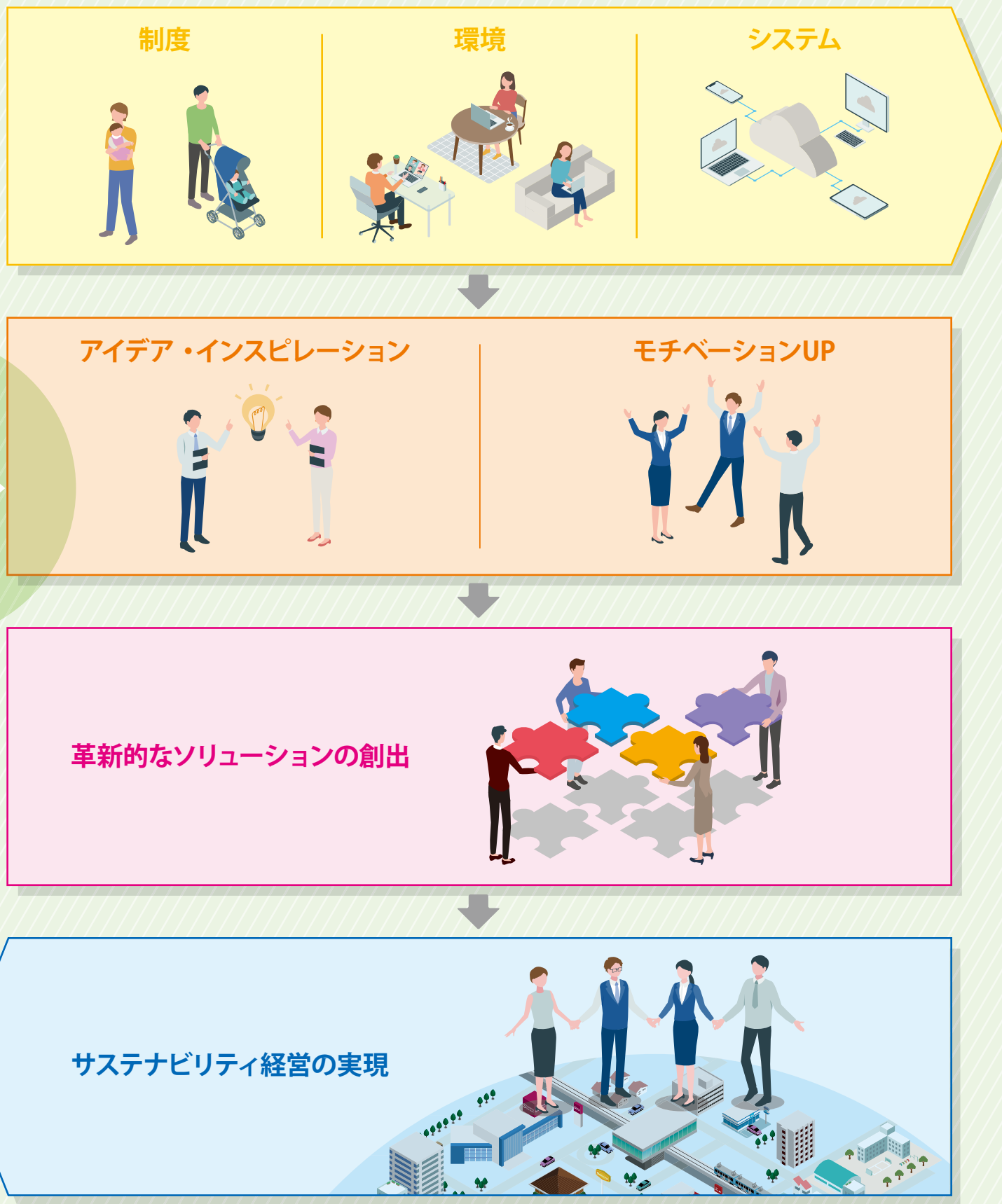


「暮らしに明るい変革」を生む、 YEデジタルのソリューション

DXとは具体的にどうすれば良いのか、
対象範囲は広く効果が曖昧で何から始めたらよいのか分からず、
踏み出せない現場も少なくないと感じています。
お客様が求める“デジタル経営”を実現し、
サステナブルな社会づくりを支援していきます。

ソリューション創出のための環境作り

充実した制度・環境・システム。この3つが作る働きやすさが、
モチベーションアップやアイデア・インスピレーション創出の源となり、
革新的なソリューションの創出・サステナビリティ経営へとつながります。



「暮らしに明るい変革」を生む、 YEデジタルのソリューション

DXとは具体的にどうすれば良いのか、

対象範囲は広く効果が曖昧で何から始めたらよいのか分からず、
踏み出せない現場も少なくないと感じています。

お客様が求める“デジタル経営”を実現し、
サステナブルな社会づくりを支援していきます。

Open

製造メーカー・保守サービス

機器稼働率向上で生産性を高める

IoTプラットフォーム

MMCloud リモート監視・制御で保守コスト削減

故障予知サービス

MPredict AI故障予知でダウンタイムゼロへ

物流倉庫

高い作業効率でニーズに応える

倉庫自動化システム

MMLogiStation 自動化設備をプラグインでスピーディーに導入

意思決定支援ダッシュボード

Analyst-DWC 倉庫における意思決定をノウハウとデータで支援

生産性向上支援

物流倉庫向け AI ソリューション 機器の故障予知や作業員の行動検知、検品をAIで

食品工場

フードロス削減で社会の期待に応える

AI画像判定サービス

MMEye AI画像判定で品質安定

故障予知サービス

MPredict 突発停止による生産ロスを防ぐ

温度管理

MMCloud環境モニタリングソリューション 品質を保ち、安全な食品提供を

文教

学びの場に安心のICT学習環境を

学校ネットワークアクセス管理装置

NetSHAKER W-NAC 学校の学びの時間を安全・快適に

まちづくり

新たな視点で住みやすいまちづくりを

スマートバス停クラウド

MMsmartBusStop

モビリティサイネージクラウド

MMvision

MaaSで暮らしを便利に

農業

作業軽減で明日の農業を守る

飼料タンク残量管理ソリューション

Milfee 高精度の残量計測でタンク昇降のリスク排除

飼料流通合理化支援

Milfee デリバリ- エリア内のタンク残量可視化でドライバーの効率的な飼料輸送

発注業務効率化

Milfee オーダー 飼料の発注量、納品日予測で生産者の発注業務の効率化

残量遠隔監視ソリューション

みるタンク 業種を問わず、さまざまな残量監視業務を効率化

当社の新しい取り組み

畜産DX 最新センシングとAIで支える

全ての市場

システム導入を効果・改善に繋げる

ビジネス・デジタル・プラットフォーム

ビジネスDX 段階的なDXを伴走支援

ITカスタマーサービスセンター

Smart Service AQUA DXの「効果を生む」活用を支援

注目 YEデジタルのAI技術

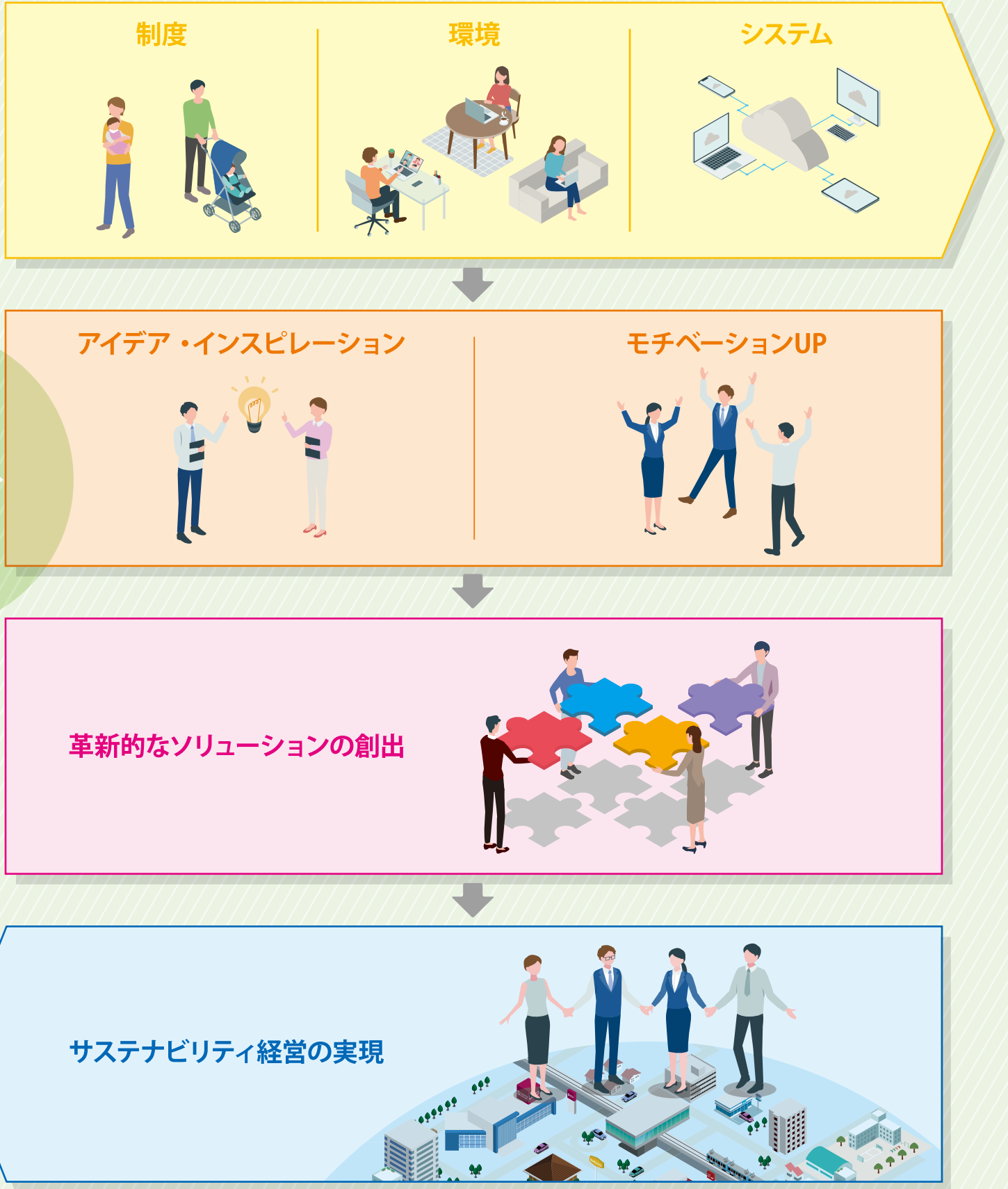
さまざまなデータから課題解決を導き出す

エンジニアリング系AI



ソリューション創出のための環境作り

充実した制度・環境・システム。この3つが作る働きやすさが、モチベーションアップやアイデア・インスピレーション創出の源となり、革新的なソリューションの創出・サステナビリティ経営へとつながります。



ユニバーサル・ワークスタイル構想

近年取り組んできた働き方改革は次のステップへ。
ひとりひとり異なる状況でも感じられる働きがいで高いレベルのES*を。
※ES＝Employee Satisfaction (従業員満足度)



YEデジタルの考える2つのオフィス

オフィスの概念を社屋だけにとどまらず、仕事ができる環境全体として考え、社員のライフスタイル・ライフサイクルを応援。
どんな立場や場面でも、働きやすい環境を。働き方改革のその先にあるイキイキとワクワクを提供したいと考えています。



1 どこでもオフィス

システムで場所と時間の制約を超える。テレワークで柔軟&効率良く仕事に取り組み、どこからでも変わらず働ける働きがいは場所を選ばない。



2 行きたくなるオフィス

「人」とのふれあいで進むデスクワーク・弾むディスカッションはリアルオフィスならではの。場所を選んで気分転換しながら働ける。



会社の取り組み

社員それぞれの充実した毎日が仕事への活力ややりがいにつながると考え、日々の生活を大切にしている取り組みを行っています。

1 ライフスタイル・ライフステージに応じた働きやすい環境

ニューノーマル時代に柔軟で効率よく、いつでも安心して仕事ができる環境を整えています。家庭や介護などの両立、体調不良時に無理なく働けるテレワークをはじめ、休暇、休業や時短勤務制度も充実させています。性別、世代問わず、さまざまなライフスタイル・ライフステージに合わせた働きやすさを常に考え、未来を見据えた改善を続けています。



2 がんばる社員を応援！仕事のことも、それ以外も。いきいきするための応援制度

業務改善や経営貢献をテーマとした表彰制度はもちろん、社員の夢や体験を応援する制度を新設しました。さまざまな価値観や多様性、発想を引き出すことを目的とし、個々の毎日が活気あふれるように応援しています。



3 コーチングを取り入れた人間力づくりで、活気あふれる職場に

メンタルコーチが常駐し、チームをけん引するマネージャー層のサポートを行っています。環境や制度だけにとどまらず、心からメンバーが安心して目標へと向かっていけるよう、人間力づくりにも力を入れています。





会社概要

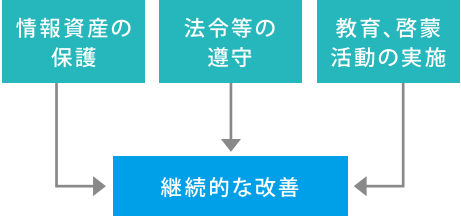
商号	株式会社YE DIGITAL / YE DIGITAL Corporation	
創立	1978年2月1日	
資本金	705百万円(東証スタンダード市場)	
売上高	連結 195.04億円(2023年度実績)	
従業員	連結 721名(2024年3月1日現在)	
資格	ISO/IEC 27001:2013 認証取得 iDCセンタ 登録番号:JQA-IM0338 ISO/IEC 27001:2022 認証取得 SIプロジェクト本部 登録番号:IS-1015 プライバシーマーク(JIS Q 15001:2017) 認証取得 登録番号:11820097(12) 全事業所 (2024年8月現在)	
国内 関係会社		
	□株式会社YE DIGITAL Kyushu 北九州市および近郊の 顧客向けシステム開発・運用・保守 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号 AIMビル6F 〒802-0001 TEL(093)551-1051 https://www.openkit.com/	□株式会社アイキューブデジタル 製造業向け工場及び物流業向け自動化に関する IoTソリューションを展開 福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号 APエルテージ米町ビル2F 〒802-0003 TEL(093)522-5050 https://www.i3-digital.com/
その他 関連会社	□マチディア株式会社 新たなまちのメディアとして、「スマートバス停」を活用した広告メディア事業を展開 https://www.machidea.com/	

情報セキュリティに関する取り組み

当社は、持続的な成長と信頼される企業であり続けるために、情報セキュリティの確保が企業経営とサービスの要であると考え、情報セキュリティに関する取り組みの維持継続・改善活動に努めています。お客様へ確かなサービスの提供と共に社会的責任を果たすことをお約束します。

■プライバシーマーク認証取得
JIS Q 15001(個人情報保護、マネジメントシステム—要求事項)に適合した個人情報保護体制を整備・適用

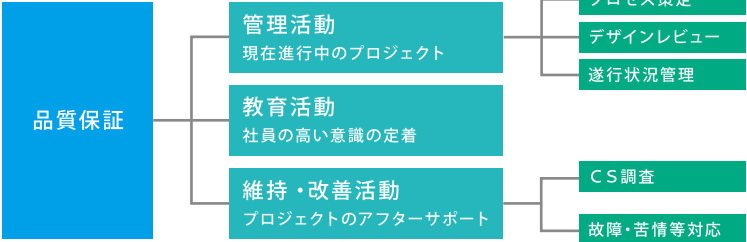
■情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)認証取得
iDCセンタ、および健康保険者向けシステム開発部門でISMSの国際規格である「ISO/IEC 27001:2013」を取得



```
graph TD; A[情報資産の保護] --> D[継続的な改善]; B[法令等の遵守] --> D; C[教育、啓蒙活動の実施] --> D;
```

品質保証活動

当社は「安定した品質」「上質なサービス」を経営基盤の重要ファクターと考え、具体的な課題を明確にした品質改善活動に取り組んでいます。長年培ってきた品質保証プロセスの確実な運用と、変化の激しいIT業界の動向を見据えた見直しを常に行い、お客様の満足と信頼をお約束します。



```
graph LR; QA[品質保証] --- M[管理活動  
現在進行中のプロジェクト]; QA --- E[教育活動  
社員の高い意識の定着]; QA --- MI[維持・改善活動  
プロジェクトのアフターサポート]; M --- M1[プロセス策定]; M --- M2[デザインレビュー]; M --- M3[遂行状況管理]; MI --- MI1[CS調査]; MI --- MI2[故障・苦情等対応];
```

沿革



- 1978 ● 安川情報システム(株)創立
東京営業所開設(のち開設される東京開発センタと合体)
- 1983 ● 田中工業(株)との共同出資により北九州データサービス(株)を設立
- 1987 ● 資本金9,000万円に増資
本社社屋新築、移転
- 1988 ● 大阪事務所(のち大阪支店)開設
- 1991 ● 東京開発センタ(のち東京支社)開設
資本金1億6,000万円に増資
- 1992 ● 資本金2億円に増資
大分県佐伯市に豊安情報システム(株)を設立
- 1997 ● (株)安川情報プロサービス設立
北九州データサービス(株)の社名を(株)安川情報北九州に変更
- 2001 ● 資本金4億円に増資
(株)安川情報北九州、豊安情報システム(株)を統合し、(株)安川情報九州を設立
- 2003 ● 東証2部(現 東証スタンダード市場)上場
資本金6億6,400万円に増資
- 2004 ● (株)安川情報プロサービスを吸収合併
- 2015 ● 東京支社を「東京本社(開設、のち三田オフィス)」と「開発センタ(名称変更、のち新百合ヶ丘オフィス)」に分割
- 2017 ● 大阪支店(のち新大阪オフィス)を大阪市淀川区に移転
- 2018 ● ITカスタマサービスセンター「Smart Service AQUA」開設
- 2019 ● 社名を(株)YE DIGITALに変更
- 2020 ● 本社を北九州市小倉北区に移転
(株)アイキューブデジタルを簡易新設分割により新設(株式の60%を(株)安川電機に譲渡)
- 2022 ● ITカスタマサービスセンター「Smart Service AQUA」拡大・移転
「ビジネスDXリーディングセンター」開設
- 2023 ● 共同出資によりマチディア(株)を設立
新大阪オフィスを閉鎖
- 2024 ● 「物流DXサービスセンター」開設
三田オフィス、新百合ヶ丘オフィスを統合し、渋谷オフィスを東京都渋谷区に開設